



美唄  
Bibai

### サバを読んだり

3月初め、本年度道歯会通信当番依頼の原稿は10月10日必着でよろしくとの公文書をいただいた。受取った時点では、待つこと久し、ドントコイとまではいかなかったが、道内はいうにおよばず、本邦最小の歯科医師会のPRには絶好のチャンス到来と腕の空鳴りを慰撫したまではよかったけれど。こういう場合の広報担当の役目とは、春の学校健診・口腔衛生週間・親睦旅行会などなどの折を見ては、美唄歯会当番の原稿の執筆の依頼を、再三再四、七重の膝を八重に折っての依頼をこれ勉めたりの数カ月。サバを読んだり、クジラを数えたり、の努力の甲斐も空しく、こと志とことなり、日暮れて道遠し、湊川に赴く、大楠公の心境の一端を何度も痛感した次第であるけれど、美唄歯科医師会会員はがり勉が大好きで、その上義に厚い御仁が多いのでしめ切りまでには丁度よい程度の数に達するのではと幸運を信じているが？果たして。

### 今や美唄も大都市なみ

先々号のローカルに一寸ふれて置いたが、うわさが本当になったのでお知らせする。人口3万の

美唄管内に新規開業のための新入会員の3名が10月入会された。現在迄でも決して少ないとは思われない数の歯科医院があるうえ、月形、峰延などの灰色地帯を加えれば、今や美唄も大都市並みの密度になったものといえる。商店などの場合には同業者が増加する業種は有望な職業といわれるようであるが。

(雨田 実記)